

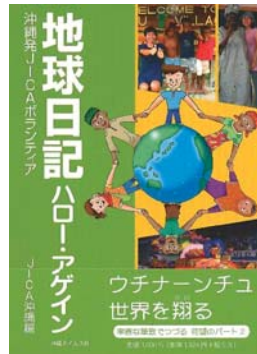
Q

国際協力推進員って どんな仕事をしているの？

JICAでは、市民と国際協力をつなぐ窓口として、全国に「国際協力推進員」を配置している。地域の人々とともに国際協力に取り組む、国際協力推進員の仕事とは。



バングラデシュの民族衣装を着て、小学校で出前講座をする我如古さん



毎週金曜に『沖縄タイムス』に掲載されている沖縄出身の協力隊員のコラムをまとめた『地球日記』(沖縄タイムス社)を出版。最新刊は6月に発売

JICA沖縄デスク 国際協力推進員

我如古 盛修

PROFILE

大学卒業後、2004～06年に青年海外協力隊に参加。バングラデシュの青少年にハンドボールを指導。08年3月より現職。
 問:沖縄県観光商工部 交流推進課内
 TEL:098-866-2479



「あなたに合った“国際協力のカタチ”が きっとあります」

また、地域の資源やノウハウを生かして行う草の根技術協力事業も推進しています。沖縄県内には、途上国で必要とされている技術を持つ自治体、大学、NGO/NPOがまだまだあるはず。沖縄ならではの国際協力”をアピールする格好の場でもあるので、「こんなことができますか?」と問い合わせていただければ、途上国のニーズとマッチングをしていきます。

さらに最近では、JICA研修員と交流できる機会を増やせないかとい

具体的には、自治体と一緒にイベントを企画したり、小・中・高校から呼ばれて国際協力出前講座を行ったり、市民団体の方と何か一緒にできないかと考えたり、協力隊の募集広報を行ったり。いろいろな場所に足を運び、「地元発」の国際協力を模索しています。

私は沖縄県の推進員として、沖縄県庁の観光商工部交流推進課に配属され、県と協働でアクションプランを策定し、観光やIT分野など県の重要政策と連動して国際協力を推進するなど、JICAと自治体、市民をつなぐ「パイプ役」として日々走り回っています。

A 国際協力推進員(以下、推進員)は、地域の皆さんが国際協力に気軽に参加できるようにお手伝いをするため、各都道府県の国際交流協会などにデスクを置いて活動しています。推進員のほとんどは、開発途上国で活動経験のある青年海外協力隊のOB/OGです。

国際協力推進員

国際協力推進員は、全国54カ所に配置されている。各都道府県の国際協力推進員の連絡先は、JICAホームページを参照。

国際協力推進員 JICA

で

検索

国際協力に興味のある方、世界で困っている人々に対して自分ができるところを知りたい方、最寄りの推進員に気軽に相談に来てください!

国際協力というと、少し敷居が高いと感じるかもしれません。でも実は、ごみの分別や減量、仕事や趣味なども含め、自分が普段やっていることが、何らかの形で世界につながっている。皆さん一人一人に合った「国際協力のカタチ」が必ずあるはずですよ。

国際協力に興味のある方、世界で困っている人々に対して自分ができるところを知りたい方、最寄りの推進員に気軽に相談に来てください!

う要望を受け、国際交流協会と連携し、JICA沖縄のある浦添市で「街全体がホストファミリー化計画」を企画。研修員と地域の人々が一緒に「街歩き」をするなど、地域の活性化と国際化を目指すプログラムが始まりました。

沖縄には「いちやればちよー」という方言があります。「一度会ったらみんな兄弟」という意味。「島」という地域性は「みんなで助け合って生きていこう」という精神を生み、沖縄でも国際協力にも通じる県民性がはぐくまれています。